

2026（令和8）年度入学試験問題

地 理

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で19ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下のマーク欄を正確にマークすること。
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
 - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の(例)のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

(例) ③と解答する場合

| マ ー ク 解 答 欄 | | | | | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

I 次の世界地図をみて設問に答えなさい。

図1の世界地図は、 の一種であるメルカトル図法で描かれている。この図法には正角性があり、 が曲線となる。一方、距離や面積の歪みが大きく、地図上で赤道上の緯線方向に測った5 cmの長さは、北緯39度43分に位置する秋田市付近では緯線方向に約 cmで描かれる。世界地図は、メルカトル図法のほかに、正積性、正距性、正方方位性を考慮したさまざまな図法があるが、国際連合旗は北極点を中心とする が適用されている。

※図1については著作権の関係により掲載できません。

(Statista researchによる)

図1

問1 文章中の **ア** と **イ** に入る語句として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、アについては解答欄 **1** に、イについては解答欄 **2** にマークしなさい。

ア ① 円筒図法 ② 擬円筒図法 ③ 円錐図法

④ 平面図法 ⑤ 心射図法

イ ① 標準時子午線 ② 本初子午線 ③ 日付変更線

④ 大圏航路 ⑤ 等角航路

問2 文章中の **ウ** に入る数字として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **3** にマークしなさい。

① 3.5 ② 4.0 ③ 4.5 ④ 5.0 ⑤ 6.5

問3 文章中の **エ** に入る語句として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

① 正距円錐図法 ② 正積方位図法 ③ 正角円錐図法

④ 正距方位図法 ⑤ 平射図法

問4 図1中の直線Xの説明として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

① 温帯と亜寒帯の境界の位置

② 夏に極夜のある地域の南限の位置

③ 夏至の日に昼と夜の長さがほぼ同じになる位置

④ 夏至の日に太陽が真上に見える位置

⑤ 北極圏の南限の位置

問5 図1のA～Cは、季節に応じて時刻を一時的にずらす制度の、2024年における導入状況を示している。これらのうちCに該当するものとして最も適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **6** にマークしなさい。

- ① 導入している国や地域
- ② 導入を検討中の国や地域
- ③ かつて導入したことがある国や地域
- ④ 導入したことがない国や地域

問6 地軸が公転軌道面に垂直になった場合に起こりうることとして最も適当でないものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **7** にマークしなさい。

- ① 一年を通して太陽の南中高度が変化しない。
- ② 一年を通して日の出から日没までの時間の長さが変化しない。
- ③ 一年を通して極夜が続く地域ができる。
- ④ 赤道では一年を通して、太陽が真上を通る。

問7 次の文中の **ア** と **イ** に入る語句や数字として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、アについては解答欄 **8** に、イについては解答欄 **9** にマークしなさい。

陸地面積に着目して地球を半球に分けたときの **ア** は、全陸地面積の80%以上を含み、**ア** における陸地面積は約 **イ** %を占めるが、オーストラリア大陸と南極大陸は含まれない。

- ア** ① 陸半球 ② 西半球 ③ 東半球 ④ 北半球 ⑤ 南半球
- イ** ① 30 ② 50 ③ 70 ④ 80 ⑤ 95

問8 図1中に示した地点a（サンフランシスコ国際空港 西経122度23分）から地点b（関西国際空港 東経135度14分）まで直行便で移動するときに12時間20分かかるとする。地点aを現地時間の12月30日の午前11時20分に出た便が地点bに到着する時間は、地点bの現地時間でいつになるか。最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄

| |
|----|
| 10 |
|----|

 にマークしなさい。

- ① 12月30日の午後4時40分
- ② 12月30日の午後11時40分
- ③ 12月31日の午前6時40分
- ④ 12月31日の午後0時40分
- ⑤ 12月31日の午後4時40分

II 朝鮮半島に関する次の文章と図2を参照して設問に答えなさい。

^a朝鮮半島の気候はモンスーンの影響を受け、ソウルでは夏に温暖湿潤で東京と同じくらいの気温であるが、冬は寒冷で降水量が少なく札幌と同じくらいの気温になる。韓国の南部の温暖な地域では主に「ア」が行われるが、寒冷な気候の韓国北部では主にとろもろこし、大豆、ジャガイモなどがつくられている。

韓国では1970年代以降に出生率が下がるとともに都市部への人口集中が進んだため、^b農家人口が減少した。さらに農産物の自由化をすすめる政策がとられるなかで^c食料自給率が低下してきた。

韓国では1960年代に輸出志向型の軽工業が振興され、繊維製品などの「イ」の工業が発展したが、1970年代に重化学工業への転換がはかられ、鉄鋼、造船、自動車などの分野で著しい発展を遂げ、^dアジアNIEsの一つとなった。一方、北朝鮮も工業化を進めたものの顕著な発展を遂げることなく、^e経済は停滞している。

※図2については著作権の関係により掲載できません。

(帝国書院『新詳高等地図』)

図2

問1 文章中の **ア** に入る語句として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 11** にマークしなさい。

- ① 年に2回稲を栽培する二期作
- ② 年に2回大豆を栽培する二期作
- ③ 夏に稲，冬に大麦を栽培する二毛作
- ④ 夏に小麦，冬にジャガイモを栽培する二毛作
- ⑤ 夏に大豆，冬にジャガイモを栽培する二毛作

問2 文章中の **イ** に入る語句として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄 12** にマークしなさい。

- ① 資本集約型 ② 労働集約型 ③ 基礎素材型 ④ 知識集約型

問3 図2中の●A～Eは都市の位置を示しているが、ピョンヤンとソウルの位置の組み合わせとして最も適当なものを次の①～⑥の中から一つ選び、**解答欄 13** にマークしなさい。

| | ピョンヤン | ソウル |
|---|-------|-----|
| ① | A | D |
| ② | A | E |
| ③ | B | D |
| ④ | B | E |
| ⑤ | C | D |
| ⑥ | C | E |

問4 図2中の▲ア～オは港湾都市の位置を示している。これらのうち、コンテナ取扱量で世界第7位（2023年）のハブ港としての役割を果たすプサン港の位置として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 14** にマークしなさい。

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ ⑤ オ

問5 図2中に太線で示した位置にある山脈の名称として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 15** にマークしなさい。

- ① ハムギョン山脈 ② テベク山脈 ③ ソベク山脈
④ ランニム山脈 ⑤ チャンパイ山脈

問6 図2中に太線で示した位置にある山脈の説明として最も適当なものを次の

①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **16** にマークしなさい。

- ① 多数の火山が列をなしている。
- ② 東側の斜面に積雪が多く、氷河地形が卓越する。
- ③ 頻繁に起きる大きな地震の震源地になっている。
- ④ なだらかな山地であり標高2000mを超える山はない。
- ⑤ 朝鮮半島の中で最も活発に沈降が起きている。

問7 下線部aに関連して、図3のA～Eは、札幌、東京、ピョンヤン、ソウ

ル、チェジュのいずれかの都市における気温と降水量の平年値（1991～2020年）である。これらのうち、ソウルの雨温図として最も適当なものを次の①

～⑤の中から一つ選び、解答欄 **17** にマークしなさい。

- ① A ② B ③ C ④ D ⑤ E

※図3については著作権の関係により掲載できません。

(気象庁のデータより作成)

図3

問8 下線部bに関連して、図4中のA～Eは韓国、北朝鮮、中国、日本、OECD諸国のいずれかの合計特殊出生率の推移を示している。韓国に該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **18** にマークしなさい。

※図4については著作権の関係により掲載できません。

(World Bank Open Dataのデータより作成)

図4

① A ② B ③ C ④ D ⑤ E

問9 下線部cに関連して、韓国の食料自給率は日本と類似した水準にある。次の①～⑤は韓国、ドイツ、スペイン、イギリス、イタリアのいずれかの国の食料自給率（カロリーベース、2020年）であるが、韓国に該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **19** にマークしなさい。

① 34% ② 54% ③ 58% ④ 84% ⑤ 94%

問10 下線部 d に関連して、アジアNIEsとよばれた国や地域がいくつかあるが、これに該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 20** にマークしなさい。

- ① 中国 ② ベトナム ③ インド
④ シンガポール ⑤ カンボジア

問11 下線部 e に関連して、表 1 は2022年における日本、韓国、北朝鮮、中国、アメリカ合衆国の国民総所得（名目GNI）と1人当たり国民総所得を示している。これらのうち韓国に該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 21** にマークしなさい。

表 1

※表1については著作権の関係により掲載できません。

(データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版)

Ⅲ 世界の資源や日本の工業に関する以下の問題Aと問題Bに答えなさい。

問題A 天然資源に関する以下の問いに答えなさい。

問1 エネルギー資源は一次エネルギーと二次エネルギーに分類される。一次エネルギーの例として最も適当でないものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **22** にマークしなさい。

- ① 石炭 ② 石油 ③ コークス
 ④ ウラン ⑤ バイオマス

問2 表2は日本、アメリカ合衆国、ドイツ、中国、ロシアについて、近年導入が拡大している、水力以外の再生可能エネルギーによる発電量（2022年）と、それが国の発電量全体に占める比率を示したものである。日本に該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

表2

※表2については著作権の関係により掲載できません。

(データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版)

問3 世界の鉱産資源の分布を述べた文として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **24** にマークしなさい。

- ① ウランは地下の高温水が鉱脈を作る新期造山帯に分布し、ロシアのウラル山脈の鉱山が例である。
- ② 鉄鉱石は安定陸塊の楕状地を中心に世界に広く分布し、ブラジルのカラジャス鉱山が例である。
- ③ 石油は褶曲山地やその周辺の向斜構造をなす地域に分布し、ベネズエラのオリノコ油田が例である。
- ④ 石炭は古期造山帯や安定陸塊の地域に多く分布し、サウジアラビアのガワール炭田が例である。
- ⑤ 天然ガスは地殻変動の活発な地域の地溝周辺に分布し、ハドソン湾岸に大規模なガス田がある。

問4 鉄鉱石は世界の産出量（2021年）の約75%は上位4か国によるものである。4か国に含まれないものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **25** にマークしなさい。

- ① 中国 ② ブラジル ③ インド
- ④ ロシア ⑤ オーストラリア

問5 鉄鉱石の輸入量が最も大きく、世界全体の約70%（2022年）を占める国として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **26** にマークしなさい。

- ① 日本 ② 韓国 ③ ドイツ ④ フランス ⑤ 中国

問題B 日本の工業に関する以下の問いに答えなさい。

問1 図5は3つの工業地帯の製造品出荷額の構成（2021年）を示している。A～Eは機械、化学、金属、食品、繊維のいずれかであるが、Bに該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **27** にマークしなさい。

- ① 機械 ② 化学 ③ 金属 ④ 食品 ⑤ 繊維

※図5については著作権の関係により掲載できません。

(2022年経済構造実態調査より作成)

図5

問2 図6は日本の製造業における2019年の事業所数、従業者数、出荷額について、工場の規模別の割合を示したものである。図中のA～Cに該当する語句の組み合わせとして最も適当なものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **28** にマークしなさい。

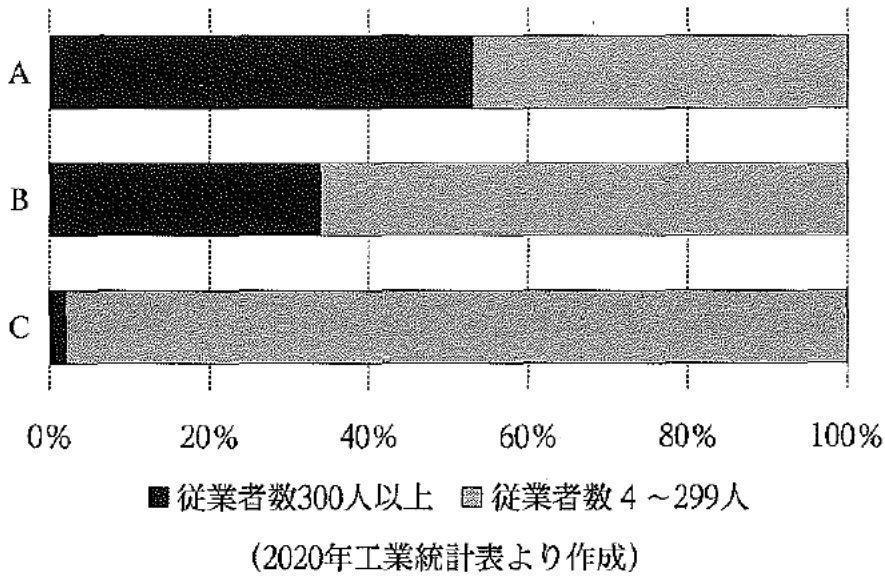


図6

| | A | B | C |
|---|------|------|------|
| ① | 事業所数 | 出荷額 | 従業者数 |
| ② | 出荷額 | 従業者数 | 事業所数 |
| ③ | 従業者数 | 事業所数 | 出荷額 |
| ④ | 事業所数 | 従業者数 | 出荷額 |
| ⑤ | 出荷額 | 事業所数 | 従業者数 |
| ⑥ | 従業者数 | 出荷額 | 事業所数 |

問3 図7は日本のある工場の2024年における所在地を示している。この工場に該当するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **29** にマークしなさい。

- ① 集積指向の自動車工場
- ② 消費地指向のビール工場
- ③ 労働力指向の精密機械工場
- ④ 原料地指向の酪製品工場
- ⑤ 交通指向の電子部品工場

※図7については著作権の関係により掲載できません。

(日本国勢図会2025/26より)

図7

問4 1980年代後半から1990年代にかけて、円高傾向の強まりを背景に工場の国外移転が加速した。この時期以降に国内で起きたこととして最も適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **30** にマークしなさい。

- ① 非正規雇用が増加した。
- ② 外国人労働者の受け入れが急減した。
- ③ 賃金水準が大きく改善した。
- ④ 貿易摩擦のさらなる増大を招いた。

問5 地域の自然資源を生かして発達した地場産業の例として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

- ① 岡山県倉敷市のタオル
- ② 愛媛県今治市の眼鏡枠
- ③ 岐阜県関市の刃物
- ④ 福井県鯖江市の縫製品
- ⑤ 広島県安芸郡の楽器

Ⅳ 図8は地形図「牛久」(国土地理院平成19年発行, 原寸)の一部である。この図に関連した以下の問いに答えなさい。

問1 さぬき駅から最も近い消防署のすぐ近くに存在するものとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **32** にマークしなさい。

- ① 保健所 ② 警察署 ③ 裁判所 ④ 発電所 ⑤ 病院

問2 さぬき駅から最も近い税務署までの直線距離の値として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **33** にマークしなさい。

- ① 0.5km ② 1.0km ③ 2.0km ④ 4.0km ⑤ 8.0km

問3 図8中の範囲において、JR線が橋を渡る回数として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4 ⑤ 5

問4 図8中に方形枠で囲んだ地区では、標高が相対的に高いところと低いところが入り組んでいる。高いところで卓越する土地利用として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ① 畑と田 ② 田と針葉樹林 ③ 田と荒地
④ 畑と針葉樹林 ⑤ 針葉樹林と荒地

問5 図8中に円で囲んだ住宅地A～Dのうち、台地の上にあるものはどれか。最も適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **36** にマークしなさい。

- ① A ② B ③ C ④ D

※図8については著作権の関係により掲載できません。

図8

問6 図8中に円で囲んだ住宅地A～Dのうち、最も古くから住宅が建ち並んでいたと推測されるものはどれか。最も適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

- ① A ② B ③ C ④ D

問7 図8の範囲において、牛久沼の水面下で最も深い場所の標高値として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **38** にマークしなさい。

- ① 0.5m以下 ② 0.5～1.0m ③ 1.0～1.5m
④ 1.5～2.0m ⑤ 2.0～2.5m

問8 図8の範囲の牛久沼について述べた文として最も適当でないものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **39** にマークしなさい。

- ① 岸辺の一部を湿地が占めている。
② 干潟が見られるところはない。
③ 護岸がなされている場所がある。
④ 岸辺に笹地が占めるところはない。
⑤ 水が流出する場所は一か所である。

問9 牛久沼と同じように、台地の中の谷に位置する湖沼の例として最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **40** にマークしなさい。

- ① 大沼（北海道七飯町） ② 十和田湖（青森県・秋田県）
③ 手賀沼（千葉県） ④ 諏訪湖（長野県）
⑤ 山中湖（山梨県）